

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	<p>○全国・札幌市の記録と同程度もしくは上回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上体起こし</li> <li>・50m走</li> </ul>	<p>○全国・札幌市の記録より大きく下回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長座体前屈</li> </ul>
体力・運動能力 <女子>	<p>○全国・札幌市の記録と同程度もしくは上回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>	<p>○全国・札幌市の記録より大きく下回った種目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20m シャトルラン</li> <li>・反復横跳び</li> </ul>
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<p>「運動やスポーツをすることが好き、やや好き」と回答する子どもの割合</p> <p>男子 93.5% (全国+5.3% 札幌市+1.5%) 女子 70.3% (全国-7.0% 札幌市-4.7%)</p>	<p>体育の授業を除く1週間の総運動時間が60分未満の「ほとんど運動しない子ども」の割合</p> <p>男子 2.7% (全国-6.7% 札幌市-8.4%) 女子 22.6% (全国+1.2% 札幌市-2.9%)</p>
<p><b>三つの取組</b></p> <p>①体育・保健体育等の授業の充実</p>		<p>②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組</p>
<p>具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人1台端末を効果的に活用し、自分の学習を振り返ったり、修正したりすることができる授業づくりを行う。</li> <li>・自分の学習を单元ごとに振り返り、次の单元に向けて調整できるようなワークシート、授業づくりを行う。</li> <li>・教師間の連携をとりながら、授業の方法や評価について共有し、授業内容の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動では「札幌市部活動の方針」に基づいた休養日の設定や体制の整備をする。</li> <li>・保体常任委員会による食に関する取組を行い、関心を高める。</li> <li>・「ほけん便り」を活用し、自らの生活習慣を振り返る機会をつくる。</li> </ul>
<p>家庭・地域との連携・協働</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助産師による講演を行い、性に関する指導の充実を図る。</li> <li>・栄養教諭を招き、食育セミナーを行うことで、食への関心を高める。</li> </ul>	